

第6学年 英語科学習指導案

日 時：令和5年6月5日（月）
 場 所：荒川区立第四峡田小学校
 対 象：第6学年2組 30名
 授業者：HRT 猪狩 文子
 AD 大洞 真由子
 NEA Aliw Murakami

研究主題

自分の考えや思いを表現しようとする児童の育成
 ～『本当に伝えたいこと』を豊かに表現する言語活動を通して～

1 単元名 “My town is beautiful.” おすすめの場所（施設名、自然、動作、飲食物、建物）

2 単元の見込み

施設、建物、自然などの表現を、聞いたり言ったりすることができる。また、国際的な地図記号を学び、町にあるものや、町でできる事の表し方を思い浮かべ、自分の町のよさを再発見することができる。

3 関連する荒川区小学校英語科指導指針における領域別目標

聞くこと	イ はっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
話すこと (発表)	ウ 自分や相手のこと及び日常的な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、質問したり、その理由を付けて答えたり、伝え合うことができるようにする。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<知識> Welcome to～. We have～. We can～. What is your favorite place in ～? Why do you like it? など簡単な語句や基本的な表現の意味を理解している。 <技能> 施設や場所の名前、おすすめする理由など、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	相手が紹介していることをよく知るために、施設や場所の名前、おすすめする理由など、具体的な情報を聞き取っている。	相手が紹介していることをよく知るために、施設や場所の名前、おすすめする理由など、具体的な情報を聞き取るようとしている。
話すこと (発表)	<知識> We have～. We can～. What is your favorite place in～? Why do you like it? など簡単な語句や基本的な表現の意味を理解している。 <技能> 区のおすすめやその理由について、We have～. We can～. What is your favorite place in～? Why do you like it? などの表現を用いて、話す技能を身に付けている。	区のよさについて、友達によく知ってもらうために、シートを作成して自分の区のおすすめの場所やその理由を伝えることができる。	区のよさについて、友達によく知ってもらうために、シートを作成して自分の区のおすすめの場所やその理由を伝えようとしている。

5 指導観

(1) 単元観

本単元では、「自分の町（荒川区）」という身近なテーマを扱う。それにより児童の興味や関心を高め、必要感をもって学習に取り組むことで、思考力や表現力を養う。そして、他の地域の説明を聞いて理解したり、自分たちの住んでいる地域を説明したりする活動に繰り返し取り組み、自分の思いや考えを豊かに表現することができるように語彙や表現の幅を広げていく。また、話すことや聞くことだけでなく、発表原稿を書く活動も取り入れていく。単元の終末は、友達やNEA、異動してきた教員を相手に自分たちの区のおすすめを紹介する活動を設定する。

(2) 児童観

本学級の児童は、外国語の語彙が徐々に増え、英語を使った表現を理解していくことで英語の学習を楽しむ様子の児童が多い。また、学習した表現を使い、繰り返しなどのリアクションをしながら積極的に英語を使ったコミュニケーション（ペアトークなど）をとろうとする様子も見られる。しかし、英語を話すことに恥ずかしさがあったり、不安を感じたりすると積極的に話すことができない児童もいる。そのような児童は、自分の発表しようとする表現をNEAなどに確認や助言をしてもらおうと、自信をもって言語活動を行うことができている。

児童が「本当に伝えたいこと」を考え、自信をもってコミュニケーションをとることができるように、自分の地域のよさが感じられるような活動や、言語活動の工夫を行っていききたい。

(3) 教材観

ONE WORLD Smiles のデジタル教科書には、とても豊富な映像教材が収録されている。本単元の場合、日本や世界の施設や場所などを映像で紹介している。このようなコンテンツを活用し、児童の学習に対する意欲を高めていく。チャンツは、「Welcome to my town.」を活用することで、キーセンテンスを確実に習得し、コミュニケーションをとることに自信をもつことができるようにする。また、児童の興味関心を惹くために、自分たちの町にある施設の写真などの掲示物を活用する。

【主な言語材料】

- ・ We have ・ We can (enjoy fishing) .
- ・ What is your favorite place in (our town) ? ・ Why do you like it?
- ・ 語彙：施設 / 建物 / 自然 / 動作 / 飲食物

6 研究主題に迫る手立て

(1) 『本当に伝えたいこと』を豊かに表現するための言語活動の工夫

6年間英語に慣れ親しんできた6年生として、英語で自分たちのおすすめの世界を伝える活動を単元の終末に設定する。児童は3、4年生の時に荒川区の施設や伝統文化について学習し発表をしている。その学習を生かして、今回は荒川区のことをまだよく知らない先生方に「荒川区を知って、荒川区を好きになってもらう」ために、相手のことや、何を紹介すれば荒川区のよさが伝わるかを考えることが、「本当に伝えたいこと」につながると考える。また、本校の道徳重点内容項目が「郷土愛」となっていて、将来荒川区を担うものとして、自分たちの町のよさを探し、広めていこうとする学習にもつながる。

終末の活動に向けて、町を紹介する表現や、おすすめの世界の尋ね方を学習しながら、コミュニケーションを通して自分の思いや考えを伝える活動を行うようにしていく。

(2) コミュニケーションを豊かにする工夫

・ 言語コミュニケーションの工夫

毎時間ペアトークを取り入れ、既習の表現やリアクションを伴った会話ができるようにする。日本語を用いずに英語で相手に伝えようとすることで、聞く方も相手の伝えようとしていることを理解しようとする意識を高める。ペアトークの積み重ねによって、コミュニケーション活動がさらに豊かになると考える。また、英語だけで伝えることに慣れることで、児童が外国語を特別なものではなく、身近で話す道具の1つものだという意識を根付かせていく。

・ 非言語コミュニケーションの工夫

ペアトークなどの時は、Face to Face になるように着席して Eye contact を取りやすくす

る。また、教員のスモールトークや児童の終末の発表時には、画像を提示して会話の内容を捉えやすくする。

(3) 教師の語り掛け、英語での指示の工夫について

ペアトークの時は児童の会話を聞いて回って称賛の言葉を掛けたり、リアクションをしたりする。HRT や AD のスモールトークなどでは、会話の中に単元で必要なキーワードを取り入れて話をする。児童が聞き取ることで、自分が紹介するイメージがもてるようにする。また、児童同士のやり取りの前には、デモンストレーションをすることで、スムーズに活動ができるようにする。

(4) AD、NEA との連携について

AD や NEA と事前に学習内容について打ち合わせを行って役割分担を行う。3 Letter Quiz では、発問や単語の発音を NEA や AD にお願ひし、HRT が板書する。その他の発話部分も NEA や AD に担当してもらおう。学習中は、HRT や AD、NEA の誰かが、児童の前に立つようにして、児童の集中が途切れないようにする。

7 単元計画 (全7時間扱い)

時	◆目標 ○主な学習内容・活動	※留意点 □評価
1	<p>◆単元のめあてを知り、町の良さについて聞く。</p> <p>○Greeting ○Pair Talk ○Sounds and Letters ○Today's Lesson : スモールトーク(日本で行きたい場所)を聞き、活動の見通しをもつ。 ○Activity : Let's Watch (p.22~23) 紙面を見て、英語で言えそうなものを発表する。動画を見て、聞こえた単語や表現を発表する。 ○Song and Chants : チャンツ「Welcome to my town」 ○Reflection : 振り返りカードに記入する。 ○Goodbye Greeting</p>	<p>※単元終末の活動への見通しがもてるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div> <p>※5年で学習した場所や施設を中心に復習する。</p>
2	<p>◆自分たちの住む町のよさについて聞き、内容が分かる。</p> <p>○Greeting ○Pair Talk ○Sounds and Letters ○Today's Lesson : めあてと見通しの確認 ○Song and Chants : チャンツ「Welcome to my town」 ○Activity : ポインティングゲーム ○Let's Watch : 紙面の写真を確認し、動画を視聴する。聞こえた単語や表現を発表する。 ○Let's Think : ペア(グループ)で、自分の町のよいところについて考える。 ○Reflection : 振り返りカードに記入する。 ○Goodbye Greeting</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div> <p>※活動の中間に、よいリアクションがあれば紹介し称賛する。</p> <p>※荒川区のよさは、3、4年生の学習を想起するように助言する。</p>
3	<p>◆施設を表す表現を聞いて、内容が分かる。日本と海外の地図記号の違いについて考える。</p>	

	<p>○Greeting ○Sounds and Letters ○Today's Lesson : スモールトーク (好きな場所)、めあてと見通しの確認 ○Song and Chants : 「Welcome to my town」 ○Activity : 3Hint Quiz ○Let's Listen 1 : 国旗の国名及び場所や施設の言い方について確認する。地図記号が何を表しているか考え、発表する。 ○Let's Think 2 : ペアやグループで日本の地図記号との違いについて考える。 ○Reflection : 振り返りカードに記入する。 ○Goodbye Greeting</p>	<p>※荒川区の施設や場所の写真などを用いて、興味関心を引き付ける。 ※よいリアクションがあれば紹介し称賛する。 【知識・技能】場所や施設を表す表現について、聞き取ることができる。(行動観察)</p>
4	<p>◆町を紹介する表現について聞き、表現に慣れ親しむ。 ○Greeting ○Sounds and Letters ○Today's Lesson : めあてと見通しの確認 ○Song and Chants : 「Welcome to my town?」 ○Activity : Let's Listen2 ○Pair Talk : 自分の町にある場所や施設などを伝え合い、表現の確認をする。 ○グループで話し合い、自分たちの町にあるものを探す。 ○Reflection : 振り返りカードに記入する。 ○Goodbye Greeting</p>	<p>※荒川区の施設や場所の写真を用意する。 【知識・技能】町にあるものや町でできることを理解し、話す技能を身に付けている。(行動観察)</p>
5	<p>◆自分の町に欲しいものを表す表現について聞き、表現に慣れ親しむ。 ○Greeting ○Pair Talk ○Sounds and Letters ○Today's Lesson : スモールトーク (町のよさ)、めあてと見通しの確認 ○Song and Chants : 「Welcome to my town」 ○Activity 1 : 自分が町を作るとしたら、その町にほしいものを想像しつつ、ゲームに取り組む。 ○Reflection : 振り返りカードに記入する。 ○Goodbye Greeting</p>	<p>※スモールトークは、児童が内容を想像しやすいように行う。 【知識・技能】町にあるものや町でできることを理解し、話す技能を身に付けている。(行動観察)</p>
6	<p>◆自分の町にあるおすすめの場所について尋ね合う。 ○Greeting ○Pair Talk ○Sounds and Letters ○Today's Lesson : めあてと見通しの確認 ○Song and Chants : 「Welcome to my town」 ○Let's Read and Write : グループで、荒川区のおすすめの場所を紹介する準備をする。 ○Reflection : 振り返りカードに記入する。 ○Goodbye Greeting</p>	<p>※これまでに学習した表現を使って自分の思いが表現できるように配慮する。 【思考・判断・表現】荒川区のおすすめを発表するために、好きな場所などを考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。(行動観察) 【主体的に取り組む態度】荒川区のおすすめの場所について、理由を入れて相手に分かりやすく紹介しようとしている。(行動観察)</p>

7 本 時	◆自分の町のおすすめの場所について話したり、友だちの発表を聞いたりする。	
	○Greeting ○Pair Talk ○Today's Lesson：めあてと見通しの確認 ○Activity：発表の進め方や伝える内容について確認する。 自分が伝える内容を確認する。グループに分かれて区の良いところを紹介したり聞いたりする。 ○Reflection：振り返りカードに記入する。 ○Goodbye Greeting	※話すグループと聞くグループの交代制で行う。 【思考・判断・表現】荒川区を好きになってもらうために、自分たちの町でできること、好きな場所などを考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて話したり聞いたりしている。(行動観察) 【主体的に取り組む態度】荒川区のおすすめについて、理由を入れて相手に分かりやすく紹介しようとしたり、聞こうとしたりしている。(行動観察)

8 評価規準にもとづいた具体的な評価計画

時	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。		
2	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。		
3	場所や施設を表す表現について、聞き取ることができる。[聞くこと] (行動観察)		
4	町にあるものや町でできることを理解し、話す技能を身に付けている。[話すこと] (行動観察)		
5	町にあるものや町でできることを理解し、話す技能も身に付けている。[話すこと] (行動観察)		
6		荒川区のおすすめの場所などを発表するために、好きな場所などを考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。[書くこと] (行動観察)	荒川区のおすすめの場所などについて、理由を入れて相手に分かりやすく紹介しようとしている。[話すこと] (行動観察)
7		荒川区を好きになってもらうために、自分たちの町でできること、好きな場所などを考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて話したり聞いたりしている。[話すこと(発表)] (行動観察)	荒川区のおすすめの場所などについて、理由を入れて相手に分かりやすく紹介しようとしたり聞こうとしたりしている。[話すこと(発表)] (行動観察)

9 本時（7/7）

（1）目標

自分の町のおすすめの場所について話したり、友達の発表を聞いたりする。

（2）展開

学習の流れ	主な学習活動	主な英語表現・語句	※留意点 □評価
Greeting	○日直が挨拶をする。	Today's leader, please, come to the front.	
Pair Talk	○ペアを作って話す。	Let's pair talk. Are you ready?	
Today's Lesson	○今日のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">自分の町のおすすめの場所について伝え合おう。</div>	Today's goal is ~.	
Activity	○発表の進め方や発表の時のポイントを確認する。 ○自分が伝える内容を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">All: Hello! We live in Arakawa. Our town is nice. A: We have _____. I like _____. I can <u>enjoy movies</u>. (see/eat/buy) I can <u>enjoy watching movies</u>. My favorite place is _____. B: ... C: ... D: ... All: Thank you for your listening.</div>		※モデルを示す時は、画像を表示したり、ジェスチャーをしたりすることで、会話の内容を理解しやすい工夫をするように促す。 ※不安な表現があるという児童には AD や NEA が助言する。 ※発表する時と発表の最後は全員で挨拶することを確認する。
	○グループに分かれて区のよいところを紹介したり、聞いたりする。 (前半) ○中間評価をする。		※話すグループと聞くグループの交代制で行う。時間内にローテーションをして複数グループの発表を聞くことができるようにする。 ※HRT、AD、NEA は各グループを分担して回り、評価と共にアドバイスなどを行う。

	○グループに分かれて区のよいところを紹介したり、聞いたりする。 (後半)		<p>【思・判・表】荒川区を好きになってもらうために、自分たちの町でできること、好きな場所などを考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて話したり聞いたりしている。(行動観察)</p> <p>【主】荒川区のおすすめの場所などについて、理由を入れて相手に分かりやすく紹介しようとしたり、聞こうとしたりしている。(行動観察)</p>
Reflection	○振り返りカードを書く。	Please write your review card.	
Goodbye Greetings	○挨拶をする。	That's all for today.	

10 板書計画

Greeting Pair Talk Activity Review Goodbye Greeting	<p>My town is beautiful.</p> <p>Today's goal</p> <p>自分の町のおすすめの場所について伝え合おう。</p>	<p>発表の進め方</p>
	<p>All: Hello! We live in Arakawa. Our town is nice.</p> <p>A: We have _____.</p> <p>I like _____.</p> <p>I can <u>enjoy movies</u>. (see/eat/buy)</p> <p>I can <u>enjoy watching movies</u>.</p> <p>My favorite place is _____.</p> <p>B: ...</p> <p>C: ...</p> <p>D: ...</p> <p>All: Thank you for your listening.</p>	

1 1 協議会の記録

○指導講評 聖学院大学人文学部欧米文化学科教授 東 仁美先生

- ・ クラスは男女が仲よく、よく話をしていた。とても発音がよく、英語を喋ることを躊躇しない。必然性のある中で繰り返しやるのがとてもいい。少しずつ工夫していた。すごくいい提案ができるのではと期待がもてる6年生だった。
- ・ 新しく荒川区に来た先生をゲストに迎え、拍手して迎えていて雰囲気がよかった。副校長先生のフィードバックがよかった。行きたくなかった場所も伝えられるとよかった。
- ・ 発表の後の日本語が出てきてしまう点については、「教室英語 (Classroom English)」ぐらいが子供たちも話せるとよい。先生もそのような英語を使って、誉め言葉や激励する言葉を使えるようになるとうい。
- ・ 定型文を貼った方がよいのかについては、定型でなくてよい。ナイスに決めつけないでグループの発表内容に対して形容詞を自由に使わせてもよい。児童が形容詞を知らなかったら今回導入してもよかった。言う順番を子供たちに考えさせても、発表メモのような一語ずつとかでもよい。即興的に話が進んでいくとよい。
- ・ Sounds and Letters については、発音と綴りについては文字を綴らせないこと。「選ばせる」や「書かないけれど読む」活動にする。
- ・ 評価計画を見直した方がよい。評価の観点と領域。記録に残す評価のことをはっきりとしていくとよい。

1 2 成果と課題

【成果】

- ・ 荒川区のことをまだよく知らない先生方に、「荒川区を知って、荒川区を好きになってもらう」ために、相手のことや、何を紹介すれば荒川区のよさが伝わるかを考えることが、「本当に伝えたいこと」につながった。
- ・ 終末の活動に向けて、町を紹介する表現や、おすすめの場所の尋ね方を学習し、コミュニケーションを多く取り入れることにより、自分の思いや考えを伝える活動ができた。
- ・ 毎時間ペアトークを取り入れた。既習の表現やリアクションを伴ったペアトークの積み重ねによって、英語だけで伝えることに慣れてきている。
- ・ HRT や AD のスモールトークなどでは、会話の中に単元で必要なキーワードを取り入れて話をしてきた。それを児童が聞き取ることで、自分が紹介するイメージがもてた。
- ・ AD や NEA と事前に学習内容について打ち合わせを行って役割分担を決めた。発問や単語の発音、発話部分 (デモンストレーション) を NEA や AD に多く担当してもらい、正しい発音を聞いて学習活動が進められた。

【課題】

- ・ 定型文は児童の実態に応じて掲示していく方がよかった。今回は必要なかった。児童の主体性を伸ばすためにも、自由に考えることができるような定型文の提示の仕方を考えていかなければならない。
- ・ 発表の中で、話す児童と聞く児童が交換する時に中間評価をしたが、発表者が4回発表するうちの中間で評価しないと意味がなかった。児童の発表が、中間の評価で改善されるように設定し、どう活かすか考えていく。
- ・ Sounds and Letters は、書かせることがメインになりがちだった。音を頼りに聞いて単語を選ぶ、fornix で聞かせて単語を考えるなど、やり方を工夫して文字を綴らせないようにしていく。
- ・ 評価計画の書き方をしっかり見直す。高学年の研究授業であれば、抽出児童の記録を残すことも考えていく。